

◆金魚初市【1月12日・東海観賞魚卸売市場】



12月定例会

12月定例会を11月26日から12月20日までの会期で開きました。

市長から22年度の一般会計補正予算など21議案が、議員から意見書など2議案が提出され、原案通り可決しました。
一般質問には12人が登壇しました。

職員給与の削減

人事院勧告に基づき、職員の月給削減に加え、期末・勤勉手当を0.2カ月分引き下げ、22年度より年間3・95カ月分にするものです。


なお市長、副市長、教育長、議員の期末手当を0・15カ月引き下げ、2・95カ月に改正する議案は、全員賛成で、可決しました。

質疑

質疑（杉浦議員）

(1) 一般行政職の場合、平均で年間どれぐらい減額になるか。

(2) 21年度のラスパイレス指数【】はいくつか。

 国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を指数で示したもの。

(3) 職員の給料レベルの低さは大きな問題となっていたが、これからも改善していくのか。

答弁（人事秘書課長）

(1) 約8万円の減収になると想定している。

22年4月から地域手当の支給率を8%から3%に改正しており、22年度年間の影響額は約35万円の減収になると想定している。
(2) 95・5である。

主な内容

- 定例会の審議内容
議案質疑……………2～3
一般質問（12人）…4～15
やとみフラッシュ…16

表紙の説明

成人式が1月9日、総合社会教育センターで行われ、447人が新たな門出を祝いました。
式典後は、中学時代の恩師からのビデオレターが上映され、温かい激励が新成人に送られていました。
二十歳を契機に、市政にも関心を持ってほしいと思います。

